

令和5年度 第1回
旭川市音楽堂等運営協議会

日時 令和5年8月30日（水）
時間 午後6時30分～午後8時30分
場所 旭川市大雪クリスタルホール 2階
レセプション室

令和5年度 第1回 旭川市音楽堂等運営協議会 会議録

【日 時】 令和5年8月30日（水） 午後6時30分～午後8時30分

【会 場】 旭川市大雪クリスタルホール 2階 レセプション室

【出席者】 委員：栗田委員，上野委員，潮委員，嘉屋委員，
杉江委員，中島委員，藤倉委員，水野委員
市側：社会教育部長，文化ホール担当課長，
大雪クリスタルホール館長

【次 第】

- 1 開 会
- 2 社会教育部長挨拶
- 3 議 事
- 4 その他
- 5 閉会

【内 容】

3 議事

議 長：議事（1）令和4年度旭川市大雪クリスタルホール利用状況について、事務局から説明願います。

事務局：（1）令和4年度旭川市大雪クリスタルホール利用状況について説明。
～会議資料1ページ～

議 長：事務局から、（1）令和4年度旭川市大雪クリスタルホール利用状況について説明がありましたが、御意見がありましたら御発言をお願いします。

委 員：昨年、所属団体でイベントをクリスタルホールで開催した。大勢の観客に来てもらえた。施設利用にあたり、スタッフにとっても親切にしてもらった。

委 員：令和2年，3年はコロナの状況なので，それ以前と令和4年度を比較するとどうか。

事務局：平成29年度は音楽堂利用件数が234件，30年度は250件，令和元年度は289件で，まだそこまでは回復していない。

会議室は平成29年度が合計で1,307件，30年度が1,308件，令和元年度が1,199件なのでかなり回復していると言える。

委員：会場の利用状況は分かるが、音楽堂の利用人数はどれくらいなのかも運営上必要ではないか。市民文化団体の利用人数も分かるようにした方がよい。

事務局：申請の際、利用人数は把握しているので後日、お示ししたい。

委員：市が行う催事は広告が出ているが、民間のものは載せてもらえない。もう少し緩くならないか。

事務局：自主文化事業は道新と契約して掲載している。期間中3回以上ということで、スペースが空いていると多く載せてくれている。

委員：所属している団体で今年3月にコンサートを開催した。その際、ポスターをクリスタルホールに貼ってほしいと言ったら「2階(事務室)ならいいですよ。」と言われた。市民文化団体がホールを使用するときにポスターを貼るスペースがあっても良いのではないか。

議長：ホール入口の左手にはポスターは貼られていると思うが。

事務局：スペースに限りがあるので、全ては貼れていない。

議長：近々のものを貼って、終わったものから順次貼り替えていくということ。

委員：それは一般の団体もか。今回は持って行った者は2階(事務室)にしか貼ってもらえないと受け取った。順次張り替えるということを教えてくれるとよかった。

事務局：基本的には音楽堂で行う催事については入口脇のポスタースタンドに掲示している。5、6台と数に限りがあるので、随時入れ替えている。ホール以外の催事についてはスペースがなく、2階事務室でよければ貼るという対応。委員の言う催事でそういった対応をしたのであればこちらの誤り。

事務局：スペースを確保できないか、窓口対応に間違いがなかったか、丁寧な対応を心がけるよう徹底したい。

議長：チラシについてはどうか。

事務局：チラシは1回のチラシ用のスタンドに入れている。

委員：情報誌「カデンツァ」は、どこにどれくらい配布しているのか。

事務局：毎月1,400枚、公共施設等に配布しているほか、運営協議会委員、ホールメイト、コンサートボランティアにも送っている。配布先、枚数については後日お示しする。

議長：公共施設に置くことによって市民の目に触れ、どんなコンサートがあるのか認知できる。コンサートの企画・主催者が宣伝するのが基本ではあるが、ホールとしてもホームページなどいろいろな媒体を通じて

宣伝して行ってほしい。

(1) 令和4年度旭川市大雪クリスタルホール利用状況について 承認)

議長：議事(2) 令和4年度自主文化事業実施状況について、事務局から説明願います。

事務局：(2) 令和4年度自主文化事業実施状況について説明。

～会議資料2ページ～

議長：事務局から、(2) 令和4年度自主文化事業実施状況について説明がありました。御意見がありましたら御発言をお願いします。また、自主文化事業など実際に御覧になられた御感想などあればお聴かせください。

議長：様々な企画で市民にホールの良さを知ってもらおうということで、いろいろな試みがなされている。市民に音楽の場を広げていくようなアイデアがあれば御発言を。

委員：藤原道山はすばらしかった。今後もこうしたコンサートを実施してほしい。自主文化事業ではなかったが、旭川放送合唱団も素晴らしい合唱だった。ああいったものもたくさん開催してほしい。

(2) 令和4年度自主文化事業実施状況について 承認)

議長：議事(3) 令和5年度自主文化事業計画について、事務局から説明願います。

事務局：(3) 令和5年度自主文化事業計画について説明。

～会議資料3ページ～

議長：事務局から、(3) 令和5年度自主文化事業計画について説明がありました。御意見がありましたら御発言をお願いします。

委員：アニバーサリーコンサートはN響とぶつかっていたので行けなかった。先日まで文化会館の運営協議会委員をしていた。率直に言って、文化会館との連携が取れていないのではないかと。同じ日にクラシックというジャンルが重なる催しをするのは問題だと思う。アニバーサリーコンサートと毎年やっているウインターコンサートの位置付け、性格がどのように違うのか。予算が限られた中での記念行事だったとは思いますが、どちらも市民参加型で出演者が10組、無料。性格の違いについて、どう企画したのか。前回の協議会の際、アニバーサリーコンサートは市民参

加型ということで、吹奏楽、合唱等の関係団体に情報提供してもらえれば協力すると発言していたのだが、実際には関係団体への働き掛けもなく、いつの間にか出演団体も決まり、ウインターコンサートとの棲み分けもできていなかった。運営に問題があったと思う。

事務局：日程については9月1日が開館日なので前後の空き状況を見て設定した。文化会館との連携については御指摘のとおりなので、今後、行事を企画する際には文化会館の利用状況を確認するなど対応を考えたい。ウインターコンサートとの差別化については、予算のこともあり、アニバーサリーコンサートは市民に参加してもらい、30周年を一緒にお祝いするという趣旨で開催した。アニバーサリーコンサートはプロもアマもということで募集したが、結果的にプロの参加が無くウインターコンサートに近いものになった。ただ、入場者が433人、出演者を含めると500人以上になり、また、これまで開催した自主文化事業のチラシなど掲示してもらい、一定のPR効果はあったと思う。文化団体との連携についてはできていなかったもので、今後、記念事業等を実施する際には対応を検討したい。反省点として受け止める。

委員：自主文化事業計画を見ると、ギャランティーがかかるのは令和4年度では藤原道山、令和5年度はレア・デザンドレ、沖仁がある。予算が限られているのであれば、今後、周年事業をする際には市民に対して良いもの、プロフェッショナルなものを聴かせて還元するのも一つの方法。ほかの予算を減らしてでもアニバーサリーコンサートの充実を図るべきだったのではないか。企画するとき、日程が重ならないよう確認するのは基本中の基本。

事務局：今回30周年は市民参加型で実施したが、40周年の周年事業を実施する際には、御意見を参考に検討するよう引き継いでいく。

議長：アニバーサリーコンサートは市民に対して平等にということで公募したのだと思う。その結果、ウインターコンサートとの差別化はされなかったが、内容としては合唱があったりピアノの連弾があったり、様々な楽器があって、市民にとっては楽しめたコンサートだった。

委員：レア・デザンドレのコンサート、通好みの非常にいいコンサート。古楽に市民がどれだけ興味があるか分からないが、全道的に見ても特筆すべきもの。今の段階でどれだけチケットが売れているのか分からないが、売れ行きがそれほどでもないのであれば、合唱連盟でPRしたい。ホールは外部団体との連携が弱い。良い演奏会はみんなで聴きに行くように、いろいろな団体がPRすべき。そこからまちの文化が育

つ。そういう取組を一つずつ進めていかないと、人が入らず赤字になる、赤字になったから自主文化事業も縮小しましょうということになる。

事務局：チケットについて具体的な枚数は把握していないが、空席がある状況。

議長：よくこの旭川でこのコンサートをやれるなど、誇りに思う、素晴らしい歌手。しかもリュートと一緒にあれば、ホールの特徴がものすごくいかされる素晴らしいコンサートになると思う。委員から協力の申出をいただいているので、是非、協力してもらおうよう対応してほしい。

委員：アニバーサリーコンサートには行けなかったが、その前のウインターコンサートは見させてもらった。市民・近郊の方々が素晴らしい発表をしていた。今年度、もう1回アニバーサリーコンサートを開くことはできないか。

事務局：3月に市民発表コンサートとしてウインターコンサートを例年実施している。もう1度アニバーサリーコンサートを実施するのは難しいが、ウインターコンサートをPRして盛り上げていければと思う。

(3) 令和5年度自主文化事業計画について 承認)

議長：議事(4) その他の事業について、事務局から説明願います。

事務局：(4) その他の事業について説明。

～会議資料4ページ～

議長：事務局から、(4) その他の事業について説明がありましたが、御意見がありましたら御発言をお願いします。

委員：ホールメイト、意味はあると思うが、特典、会費に対してのメリットが薄い。以前は自主文化事業の公演回数が多かったり、大物の演奏会があったが、今年でいうと有料公演3回のチケットを2枚ずつ買っても17,000円、1割で1,700円。いい席を先行予約で取りたいというのはあるかもしれないが、それ程メリットはない。規模は違うが、札幌のキタラはメリットがある。魅力あるものに改善しなくてはいけない時期に来ている。ホール内施設の割引とあるが、外部の演奏会の際、レストランが閉まっていた。3時くらいに売店も閉まっていた。そうしたことを一つ一つ改善していかないとホールの魅力が伝えられない。国際会議場の前が暗い。ホールの魅力を引き出す、盛り上げる工夫をもっとしてほしい。

事務局：自主文化事業の予算が今は 400 万円台，以前は 1,500 万円くらいと事業規模が大きく公演も多く実施していたので，メリットは薄れたと思う。今回，登録者数が大きく減った理由としては会費の支払い方法が口座引き落としから口座振込に変わったことで，この機会に退会された方が多かった。入会のメリットについてはどういったものが良いのか今後検討したい。レストラン，売店については，市から業者に使用許可を出して営業してもらっている。昨年度の状況でいうと，コロナ禍で撤退したいという話もあったが，営業時間の短縮を条件に何とか引き続き営業を継続してもらうことになった。催事の状況を見て営業時間を延ばしてもらうなど，業者と連携して利便性を向上できるように検討したい。

((4) その他の事業について 承認)

4 その他

議長：4 その他について，事務局，委員より何かありますか。

事務局：議事（1）で回答した音楽堂の利用件数について，第1リハーサル室の件数を合わせた数字だったので訂正したい。正しくは令和元年度 289 件に対し令和 4 年度 268 件となり，元年度の数字までは戻っていないが，大分回復している。

5 閉会

議長：他に発言がなければ，以上をもちまして，令和 5 年度第 1 回旭川市音楽堂等運営協議会を終了いたします。

1 カデンツァ配布先一覧

区分	対象	枚数
市役所	総合庁舎	30
支所	神楽支所ほか6か所	85
公民館	神楽公民館ほか13か所	135
学校	市内小中学校(80校)	155
図書館	中央図書館ほか4か所	85
学習施設	科学館ほか5か所	146
運動施設	総合体育館ほか3か所	45
近隣施設	地場産センターほか2か所	30
集会所	地区センター, 住民センター等18か所	180
会館	ときわ市民ホール	30
類似施設	たかすメロディーホール, Kitara	50
ショップ	ヤマハ, カワイ, 玉光堂	30
関係者	運営協議会員, コンボラ, ホールメイト, 著作権協会	107
北海道	上川振興局	20
報道	各報道機関, ポテト, ライナー	30
その他	市役所内部(議会事務局ほか)等	59
ホール内	事務所, チラシスタンド, レストラン	140
合計		1,357

2 音楽堂利用人数集計

(人)

年度	コンサート室	第1リハーサル室 (単独使用)	合計
H30	50,529	155	50,684
R1	43,777	468	44,245
R2	10,188	39	10,227
R3	15,931	207	16,138
R4	34,038	318	34,356

(1)令和4年度上半期旭川市大雪クリスタルホール利用状況

① 音楽堂

区分	コンサート室		第1リハーサル室(単独利用)	
	令和3年度	令和4年度	令和3年度	令和4年度
利用可能日数	261	302	264	329
利用日数	123	179	35	78
利用率	47.1%	59.3%	13.3%	23.7%
総件数	129	181	38	87
市民文化団体利用率	59.7%	47.5%	15.8%	13.8%
利用人数	15,931	34,038	207	318
うち市民文化団体	9,899	16,463	98	123

* 利用率＝利用日数/利用可能日数

◎コンサート室利用団体・利用目的別の利用状況

区分	使用目的	令和3年度		令和4年度		
		利用件数	うち市民文化団体	利用件数	うち市民文化団体	
一般の利用	演奏会	ピアノ教室発表	24	23	34	26
		ピアノ	18	6	18	4
		弦・管・アンサンブル	2	1	18	14
		声楽・合唱	2	2	13	11
		ジャズ・邦楽	1	1	0	0
		その他の音楽	11	9	8	3
	レコーディング	0	0	1	0	
	講演会・研修会・学会	12	1	18	0	
	その他のイベント	0	0	7	0	
	小計		70	43	117	58
学校・市等の利用	学校	演奏会	36	33	26	24
		研修会	1	0	5	1
	市	演奏会	0	0	1	1
		講演会・研究会	4	0	7	0
	国・道の機関の行事	1	1	1	1	
	その他の機関	演奏会	2	0	4	1
		研修会等	0	0	7	0
自主文化事業演奏会・講座	15	0	13	0		
小計		59	34	64	28	
合計		129	77	181	86	

② 国際会議場

* 利用率＝利用日数/利用可能日数

区分	大会議室		レセプション室		第1会議室		第2会議室	
	R3年度	R4年度	R3年度	R4年度	R3年度	R4年度	R3年度	R4年度
利用可能日数	252	325	266	330	273	335	273	335
利用日数	135	222	121	180	132	198	127	205
利用率	53.6%	68.3%	45.5%	54.5%	48.4%	59.1%	46.5%	61.2%
総件数	135	226	121	181	142	217	136	224
利用者数	12,006	22,730	4,239	7,377	1,548	2,654	3,864	5,873

区分	第3会議室		第4会議室		合計		その他(特別室)	
	R3年度	R4年度	R3年度	R4年度	R3年度	R4年度	R3年度	R4年度
利用可能日数	274	335	270	335	1,608	1,995	267	335
利用日数	145	228	53	112	713	1,145	65	113
利用率	52.9%	68.1%	19.6%	33.4%	44.3%	57.4%	24.3%	33.7%
総件数	165	247	54	118	753	1,213	65	116
利用者数	4,361	6,714	134	348	26,152	45,696	-	-